

## 【6月号特集「モーションコントロール，計測・センサ応用全般」予告】

センサシンセシスによるシステムの多機能化協同研究委員会委員長 高橋 悟（香川大学）

モーションコントロール，計測・センサ応用に関連する技術は，計測制御システム，メカトロニクスの分野において極めて重要な要素であり，それらの技術動向を明確にすることは産・官・学にとって大変意義深いものがあります。そこで，センサシンセシスによるシステムの多機能化協同研究委員会とモーションコントロールの先進応用に関する協同研究委員会では，毎年3月に産業計測制御研究会を合同共催し，モーションコントロール，計測・センサ応用の最新かつ実用性の高い技術について議論を行っています。本研究会は年を重ねるごとに規模が大きくなり，昨年3月の産業計測制御研究会（平成20年3月10日～11日，東京電機大学工学部にて開催）では，発表件数130件という過去最大規模になり，質の高い発表とともに活発な議論が行われました。このような背景のもと，モーションコントロール，計測・センサ応用全般に関する論文をできる限り集約して読者の目に触れやすくすると同時に，本研究会で発表された研究成果とそこで交わされた有意義な議論を無駄にしないために，平成21年6月号で「モーションコントロール，計測・センサ応用全般特集号」を企画致しました。

本特集号では，平成20年3月の産業計測制御研究会において口頭発表された論文をベースに研究会における質疑やコメント等の討議結果を踏まえて投稿され査読を経た論文を含め，特集論文としてまとめて掲載致します。なお，本特集号の企画は，今後も継続することにしておりますので，産業計測制御研究会において発表された内容を論文化することをご検討頂き，奮ってご投稿下さいますようお願い申し上げます。

## 編集後記

若葉の鮮やかな季節，皆様いかがお過ごしでしょうか？

今月号のトップページは，8月31日～9月2日に三重県にて開催される電気学会産業応用部門大会の大会参加案内と論文募集の記事です。本ニュースレターが皆様のお手元に届くのは，この大会の論文提出締切日（5月15日）の2週間ほど前ですので，ちょうど論文投稿に向けた実験と執筆に励んでおられる方も多いのではないのでしょうか。この機会に日頃の研究成果をまとめ，奮って論文を投稿していただければと思います。

資料コーナーでは，日立製作所の富樫様より，非食用部からの効率的なバイオアルコール生産の最前線を紹介いただきました。遺伝子組み換え技術を巧みに利用した好例でもあり，今後の進展が期待されます。

今月は，6つの調査専門委員会からの公募がありました。また，来月開催の産業応用フォーラムの案内もさせていただきました。

最後になりましたが，年度末の忙しい時期であるにもかかわらず原稿を執筆していただいた皆様，編集作業を行っていただいた皆様に心より厚く御礼申し上げます。

エディタ 山本 修（職業能力開発総合大学校）

※ 本文中の E-mail アドレスをご利用になる場合には，“(at)”を“@”に置き換えて下さい。